

常任委員会の審査から

常任委員会で審査した議案等について、主なものの概要を掲載します。

総務常任委員会

議案第73号 市有財産の貸付について

廃校利活用事業として、旧東沼小学校を児童の教育、こども医療、その他の児童の健全育成の用途に供するため、医療法人大香会に対し、旧東沼小学校の校舎及び体育館を無償で貸し付けるもの。

問 旧東沼小学校を無償貸付とする理由は何か。また、貸付する期間の草刈りなどの維持管理は事業者が行うのか。

答 廃校利活用選定委員会において、事業者からの事業提案を受け、審査の結果、児童の教育、こども医療、その他児童の健全育成の用途に供し、地域の活性化を図るための事業内容であることから、無償貸付としたものである。貸付期間中の維持管理については、事業者が草刈りなどの維持管理を行い、費用負担していくことになる。

問 旧東沼地域体育館は避難所に指定されているが、貸付期間中における避難所としての活用に問題はないのか。

答 緊急時には避難所として活用できることとしており、施設の鍵も市が管理し、緊急時においても、円滑に対応できるようにしていく。

全員一致で可決

民生文教常任委員会

議案第78号 令和4年度真岡市一般会計決算及び国民健康保険特別会計ほか5件の特別会計決算の認定について

問 3款1項1目 社会福祉総務費のうち、避難行動要支援者対策費において、避難行動要支援者名簿の情報提供に同意を得られない要支援者名簿登載者の対応はどうするのか。

答 名簿情報の提供に同意を得られない要支援者名簿登載者の対応については、災害が発生した場合や発生する恐れがある場合においては、例外として情報を開示していく。

全員一致で可決

決算審査特別委員会の審査から

民生費

▼3款2項1目 児童福祉総務費

問 昨年と比較し相談件数や延べ相談回数が増加しているにもかかわらず、家庭相談員兼子ども家庭支援員・虐待対応専門員を5人から4人に減らした理由について伺います。

答 令和4年度から相談体制の強化を図るため、家庭相談員の会計年度職員から、社会福祉士の専門的資格をもった正規職員を配置したもので、会計年度職員数は減少していますが、家庭相談などを支援する職員の総数に変更はありません。

農林水産業費

▼6款1項3目 農業振興費

問 新規就農者育成確保支援事業費における支援内容について伺います。

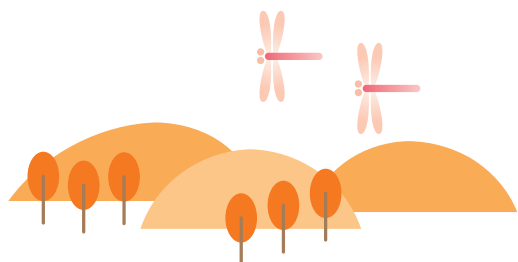
答 認定新規就農者の初期投資額の一部を補助する経営支援が2件、アパートなどの家賃の一部を補助する家賃支援が4件、認定新規就農者へ農地及び施設を5年間以上貸付けた方に奨励金を交付する空き施設有効利用促進支援が1件です。

土木費

▼8款2項2目 道路維持費

問 市道維持補修のうち自転車ネットワーク3,053mは、どこの路線を整備したのか伺います。

答 中学校や高校周辺の路線で、並木町地内、延長815m、寺久保地内の2路線、延長816m、亀山地内の5路線、延長1,192m、飯貝地内、延長230mの全9路線を整備しました。



決算審査特別委員会

春山 則子 委員長



消防費

▼9款1項3目 消防施設費

問 防火水槽新設工事費について、整備した箇所はどこか、また、市内の防火水槽は何基あるのか伺います。

答 亀山北土地区画整理事業地内の亀山北浦公園内です。また、市内の防火水槽の数は、令和4年度末時点で、543基です。

教育費

▼10款1項3目 教育振興費

問 真岡東中学校の学校運営協議会の活動内容について伺います。

答 消毒や読み聞かせボランティア、パパさん学校応援隊など多くの学校支援ボランティアが学校運営に協力していただきました。また、シルバー寺子屋を開催したほか、小中学校の教職員を対象にコミュニティ・スクールの導入・推進に関する指定研究発表会を行い、コミュニティ・スクールの活動を広く周知しました。

財産に関する調書

▼真岡市市債管理基金

問 市債管理基金の現金、前年度末現在高が7億2,346万9千円から11億1,449万1千円に増加した理由について伺います。

答 今後、増加が見込まれる地方債の償還において、その財源を計画的に確保し、財政の硬直化を防ぐことを目的に積み立てたものです。